

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名		ムトスまちづくり推進課		事業No.	21
会計		一般会計			
事業区分		経常	実施区分	継続	
開始			終了		
事務事業名	自治振興センター管理運営事業				
	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
法令・例規等	飯田市自治振興センター処務規則				
事業目的	対象	市役所各自治振興センター			
	意図	来庁者に各種の行政サービスを提供するため、施設の維持管理をしながら自治振興センターの運営を行います。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	行政の窓口サービスを行うとともに地区の自治振興活動の拠点として地域と協働して地域振興に取り組みました。また、自治振興センター施設の維持管理を行いました。上郷自治振興センターの建築工事が平成30年度に終了したことにより、仮事務所の解体及び原状復旧工事を行いました。		施設の維持管理及び事務経費 82,336 上郷自治振興センター仮事務所解体工事等経費 3,564 その他の経費 0								
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	サービス拠点施設数(自治振興センター数)	箇所	15	15	15	15	15	15			
1年度決算(千円)	予算額	91,916	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	85,900	(そ) 使用料(自治振興センター等) 854千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 財産収入(土地貸付料) 420千円							
		県支出金	0	(そ) ふるさと寄附金 300千円							
		地方債	0	(そ) 諸収入(庁舎分担金等) 2,528千円							
		その他	4,102								
一般財源	81,798										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	6	10	1	91,916	85,900	自治振興センター管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		自治振興センターは、行政の窓口サービスとしての機能に合わせて、地区の自治振興活動の拠点としての役割が求められています。自治振興センター管理費は、業務委託経費等の比率が高いことから、大幅な削減は難しい状況ですが、県自治振興センターなど、施設の老朽化により長寿命化を目的とした改修工場の必要性が高まっています。							
上記の課題解決のための有効策		老朽化が進む自治振興センターの施設の状況を十分に確認したうえで、効果的な改修について検討し、計画的に進めます。							
次年度に向けての取り組み		老朽化が進んでいる自治振興センターの中でも、早期に対応が必要な県自治振興センターについて、施設の長寿命化を目的とした屋根・外壁改修工事と合わせてアスベスト飛散防止対策を行います。							